



ホッケー競技男子元日本代表 河内伸仁選手を採用

株式会社日本シャッター産業（本社：日田市、代表取締役社長：吉光幸夫）は、九重町出身で、ホッケー競技日本代表として国際大会等で活躍した、河内伸仁選手を平成 27 年 3 月 1 日付けで採用いたしました。

弊社では、弊社社員を中心としたホッケーのクラブチーム「日本シャッター玖珠ホッケーチーム」の活動を支援しています。

弊社営業所のある玖珠町と多くの従業員が住む九重町は、2008 年大分国体並びに 2013 年北部九州インターハイのホッケー会場となったほか、オリンピックに 3 大会連続出場を果たした岩尾選手を輩出するなど、ホッケーの町としても有名です。

『誠心誠意 日々新た』を社訓に地域密着の経営を目指す弊社にとりましては、地元が産んだトップアスリートである河内選手の Uターンは、スポーツを通じた地域振興につながるものと考え、採用を決定いたしました。

河内選手には、日本代表としての経験や日頃の鍛錬の中で培った人間力を、弊社社員としてだけでなく、地元玖珠・九重におけるホッケー競技の振興、さらにはチーム大分の中心選手として存分に発揮するとともに、本県から東京オリンピックに日本代表を送り出すという県ホッケー協会の夢実現に向けて次世代の選手の育成にも尽力してもらいたいと考えています。弊社としても、できる限りのサポートをしております。

■河内 伸仁(かわうち しんじ)選手の経歴等

九重町出身 28 歳

(南山田中～玖珠農高～天理大～株式会社トゥエンティワン)

天理大卒業後、日本トップレベルのクラブチームである名古屋フラーテルホッケーチームに所属し、FWとして活躍。

2011 年 9 月 第 1 回男子アジアチャンピオンズトロフィー (2011/オムス) 出場 第 4 位 ※日本代表初キャップ (24 歳)

2013 年 5 月 第 1 回男子ワールドリーグ 2012-14 Round2 (エレクトロスター)

2013 年 10 月 第 6 回天津東アジア競技大会 (2013/天津)

2013 年 11 月 第 3 回男子アジアチャンピオンズトロフィー (2013/各務原)

2014 年 5 月 第 8 回男子チャンピオンズチャレンジ I (2014/クアantan)

※日本代表最終試合

2014 年 9 月 第 17 回アジア競技大会 (2014/仁川) 技術スタッフとして代表チームに帯同

2014 年 12 月末に株式会社トゥエンティワンを退社し、同時に所属クラブを退部し、大分県に Uターン。



第 2 位

第 2 位

第 2 位

第 7 位

■河内選手のコメント

私は以前より地元である大分県のホッケー競技の普及や競技力向上に貢献したいと考えていました。その為、昨シーズン限りで選手としての第一線から退き大分県に帰ることを決めました。就職先を探している際に、大分県に私のような選手を支援していただける制度ができることを知り、県職員の方や県ホッケー協会の方などに力になっていただき、株式会社日本シャッター産業から内定を頂くことができました。このような環境を作っていたいただいた周囲の方々に感謝し、これからは社員として精一杯働くのはもちろんのこと、競技の面でもこれまでの経験や知識を生かして少しでも大分県の力になればと考えております。まずは、今年 8 月に、大分県で開催される九州ブロック国体において優勝し、和歌山国体への代表権を獲得し、チーム大分の目標達成に貢献できるよう、他のメンバーとともに頑張りたいと思います。

■株式会社日本シャッター産業について

1962 年設立 本社は日田市。玖珠に営業所を置いている。

より快適な住環境をご提案・ご提供させていただくことを企業理念に、地域に根差した経営を目指し、建具工事全般に取り組んでいます。

弊社代表取締役社長の吉光は高校・大学を通じてホッケー競技に取り組んだ経験があり、現在、県ホッケー協会の会長を務めている。